

2014.05.16-2

福岡県豊前市・犬ヶ岳1131mのツクシシヤクナゲ



求菩提山（くぼてさん）782m

犬ヶ岳（いぬがたけ）1131m





08:36大ヶ岳公共駐車場




大ヶ岳公共駐車場



大ヶ岳公共駐車場



大ヶ岳公共駐車場



うぐいす谷コース

恐淵コース

09:15 駐車場を出発

行きはうぐいす谷コース、帰りは恐淵コースの周回コースをとった



犬ヶ岳 登山道  
**A-1**  
\* 昇降費 210円 - 110円

山火事注意  
福岡県林管理署

犬ヶ岳山頂(登山道)  
→



炭焼きの跡



ヒメレンゲ（姫蓮華）ベンケイソウ科

ぼくは、豊前

遊、食、  
自然の里



カラス天狗

犬ヶ岳  
登山道

左コース

登山道

(至九州自然歩道)

現在地



← 540M →



経読林道

至岩屋  
(枝川内)



至築城  
(寒田)

登山道  
(至登山口)







ヤブデマリ（躑躅手毬）スイカズラ科

二の岳1120m

犬ヶ岳（いぬがたけ）1131m



犬ヶ岳 1.1 km  
● 経読岳 2.8 km

笈吊峠 (おいづるとうげ) 950m



笈吊峠（おいづるとうげ）950m

# 九州自然歩道



笈吊峠 (おいづるとうげ) 950m

**危険！**  
滑落事故多発  
豊前市

笈吊峠（おいづるとうげ）



今回も笈吊岩を登らず、う回路をとった



ツクシシャクナゲ（筑紫石楠花）ツツジ科

















由布岳1584m







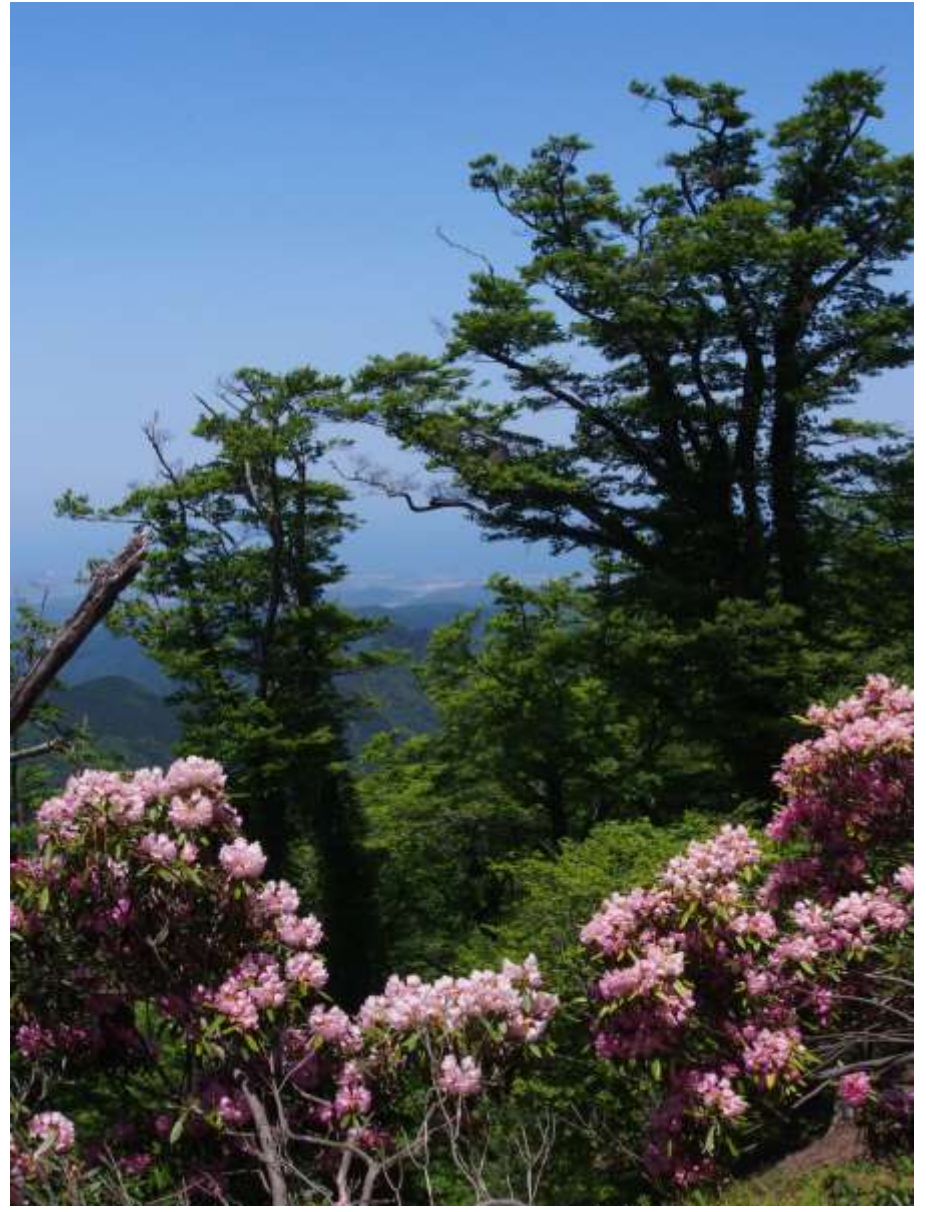
犬ヶ岳（いぬがたけ）山頂1131m

ハゲ岳 標高1,460.8M

犬ヶ岳の名前の由来  
犬ヶ岳という名称は、山腹に山の  
霊を祀ったことから、その地神の霊  
を威奴、異娘と呼びました。そして  
狗ヶ岳、犬ヶ岳と変わってきていき  
ます。シヤクナゲの花は、神霊にさ  
さげた神の花とされています。

瑞穂市・福岡県 94







犬ヶ岳 登山道

C-5

\*救助要請 110番・119番



ブナの大木



大竿峠 登山道  
0.2 km 110番・112番 0.5 km 110番

大竿峠 登山道  
**C-6**  
大竿峠 登山道 110番・112番

大竿峠

犬ヶ岳・笈吊峠 ● 一ノ岳・野峠

0.9 km

1.9 km

● 0.5 km

4.3 km



環境庁・福岡県

大笈峠



須岳

スタート・ゴール



恐ヶ淵コース

ウグイス谷コース

鎖伝って  
沢を渡る

豊  
前  
市

経読林道

九州自然歩道

犬ヶ岳

取りつき点

経読岳へ

二ノ岳

九州自然歩道

*hika*

笈吊峠

大竿峠

一ノ岳

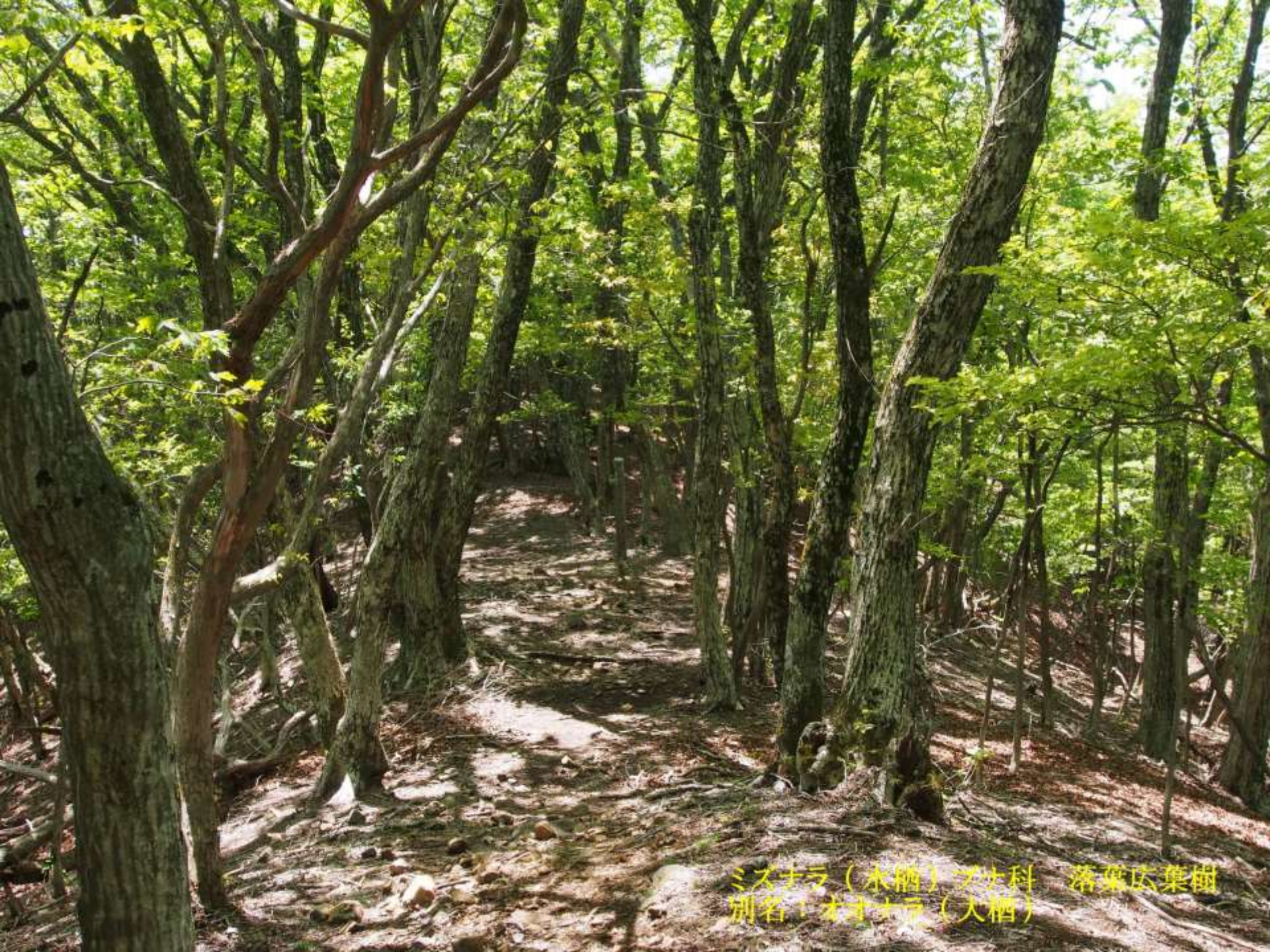
九州自然歩道

県境

県境



ミズナラ（水樹）ブナ科 落葉広葉樹  
別名：オオナラ（大酒）



ミズナラ（水柗）ブナ科 落葉広葉樹  
別名：オオナラ（大柗）



ナルコユリ（鳴子百合）ユリ科

2014.05.16豊前市・犬ヶ岳の一の岳1117m（笹の宿）



2014.05.16豊前市・犬ヶ岳の一の岳1117m（笹の宿）

## 一の岳（笹の宿）

一の御岳、二の御岳、三の御岳の名称は神を祭った場所の名称である。この一の御岳●を、現在一の岳と呼●んでいる。また別名、一の岳を笹の宿ともいい、それは山伏たちの峰入のさいの宿のことである●。この下に鈴の中尾●があり、これは山伏の衣、鈴懸とも書<が山伏装束からきた名前である。

○ 環境庁・福○岡県

**の岳(せの嶺)**  
 かつてこの山頂にこの山岳の名所  
 或種を懸つた橋所の名跡である。この  
 の山岳は、現在一の巨と呼ばれている。  
 其の別名、の岳を復元するに努むる  
 には山岳の歴史の跡をたどるの  
 である。この下に他の山岳があり  
 此は山岳の式、跡跡とも、山岳  
 風景が自らの名前である。  
 環境庁・福岡県

### 求菩提山登山歩道

環境庁・福岡県



薊又山960m

一の岳1117m（笹の宿）からの展望



英彦山・北岳1192m



英彦山・中岳1188m



一の岳1117m (笹の宿) からの英彦山1199m





ウシハコベ（牛繁縷）ナデシコ科



ヘビイチゴ（蛇苺）バラ科



ヤマネコノメソウ（山猫の目草）ユキノシタ科





オオチャルメルソウ（大哨唸草）  
ユキノシタ科



コミヤマスマレ（小深山堇）スマレ科





コミヤマスマレ（小深山堇）スミレ科  
上弁は立たず、側弁に近づく



フモトスマレ (麓堇) スミレ科



ツクシタニギキョウ（筑紫谷桔梗）キキョウ科



ヒメウワバミソウ（姫蟒草）イラクサ科

ヒメウワバミソウ（姫鱗草）イラクサ科



ラショウモンカズラ（羅生門蔓）シソ科



ヒメレンゲ（姫蓮華）ベンケイソウ科



ヒメレンゲ（姫蓮華）ベンケイソウ科







ヒトリシズカ（一人静）センリョウ科

# 登山時の注意 (犬ヶ岳)

犬ヶ岳は見かけより**険しい山**です

午後からの入山は  
ご注意ください。

GPSや携帯電話の電池残量を  
有効に活用しましょう。



木橋は滑らないように気を付けて  
一人ずつ渡りましょう。



河や溪谷は滑落の危険があります。  
のぞき込まないようにしましょう。



踏場では、頭に体重をかけないよう  
足元に注意して進みましょう。



砂防ダムは危険です。近づかないで下さい。



ガレ場は、浮き石や洗床にご注意下さい。



笈吊岩はコース最大の難所です。特に岩  
が濡れている時はご注意ください。

高齢者や子供連れのパーティーは、特に  
時間に余裕を持って(5~6時間)入山して下さい。

- 余裕を持った計画を立てましょう。
- 山側を歩き、こまめに休憩を取りましょう。
- 飲料水、軽食等を持参しましょう。
- 携帯電話を充電しておきましょう。
- 登山することを誰かに知らせておきましょう。
- 貴重品の管理をしましょう。



16:16 駐車場に到着 (7時間の山中行動)